

記者発表資料
平成24年7月24日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 高橋・今関 内線2841
環境対策班 堀内・佐藤 内線2845

平成24年産麦の放射性物質測定結果について（第1報）

宮城県内で採取した麦について、放射性物質の測定結果ができましたのでお知らせします。
記

1 測定年月日

平成24年7月23日

2 測定分析機関

財団法人 日本冷凍食品検査協会
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した4点すべてにおいて、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

この結果をもって、下記の販売が開始されます。

名取市における六条大麦
大和町における六条大麦

【参考】

1 麦の放射性物質調査に関する基本的な考え方

麦類は、ほぼ全量をJA等で集荷し実需者に販売しているため、ロットで管理することが可能である。販売前に各ロット毎で放射性物質調査を実施することにより、基準値（100ベクレル/kg）を超過する麦類の流通を防止する。

本県は平成23年産麦の一部で50ベクレル/kgを超える放射性セシウムが検出されているため、全ロット調査を実施する。（「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」：原子力災害対策本部）

放射性セシウム濃度が基準値100ベクレル/kgを超えた場合は、当該ロットで出荷制限となる。

2 調査対象地域及び調査点数（計画）

全調査点数 （計画）		調査済み点数（今回公表分含む）			
		うち不検出 （検出限界未満）	うち検出点数		
			100 ^ベ クレル/kg以下	100 ^ベ クレル/kg超	
大麦	70	4	4	0	0
小麦	54	0	0	0	0
合計	124	4	4	0	0

注1) 収穫量、農産物検査の結果により、調査点数は増減することがある。

調査対象 市町村数	調査済み 市町村数	調査未終了 市町村数	
大麦	13	2	11
小麦	11	0	11

注2) 24年産麦類播種状況調査による

調査未終了市町村 大麦：白石市、角田市、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、仙台市、大崎市、登米市、石巻市、東松島市
小麦：白石市、角田市、村田町、川崎町、仙台市、大和町、大崎市、涌谷町、美里町、登米市、石巻市

平成24年産麦の放射性物質測定結果

平成24年7月23日

分析機関:財団法人日本冷凍食品検査協会

No.	市町村名	採取日	品目	品種	等級	放射性セシウム測定値			食品衛生法で定められた基準値
						セシウム134	セシウム137	セシウム合計	
1	名取市	H24.7.13	六条大麦	シュンライ	1, 2等	不検出	不検出	不検出	100Bq/kg
2	名取市	H24.7.13	六条大麦	シュンライ	規格外	不検出	不検出	不検出	
3	大和町	H24.7.18	六条大麦	シュンライ	1, 2等	不検出	不検出	不検出	
4	大和町	H24.7.18	六条大麦	シュンライ	規格外	不検出	不検出	不検出	

* 検出限界は, 各核種1.3~2.3ベクレル/kg

* 「不検出」とは検出限界未満を指します。